

平成28年度全国学力・学習状況調査結果を授業改善に生かすために ～ 見方と活用について ～

県北教育事務所

1 各設問ごとの正答率

※ 全国、福島県、県北域内の正答率がグラフになっています。ぜひ各校ごとの正答率と比較していただきたいと思います。

2 各設問ごとの無解答率について

※ 数値が低いほど解答している児童生徒が多いということになります。福島県は無解答率が低い傾向があります。

3 平成28年度全国学力・学習状況調査 報告書の解答類型について

※ 課題のある設問の解答類型を取り上げました。解答類型（誤答分析）には指導者の傾向が色濃く現れます。上記の報告書及び解説資料を参照すると、授業改善に一層役立ちます。

4 弱点を改善する指導について

※ 県北域内の課題を基に作成しました。各校の課題に応じて対策を講じていくことが重要です。課題が異なる場合は、分析の仕方を参考にしていただけると幸いです。